

熊本県立大学 環境共生学部 環境共生学科 居住環境学専攻\*

令和5年度(2023年度)卒業論文・卒業設計発表会 プログラム

日時: 令和6年(2024年)2月10日(土) 午前8時35分～

会場: 大ホール

発表時間: 発表 7分, 質疑3分

▼ 午前の部 8:40～12:06

種別	発表 番号	題目	発表時間
論文	1	「県大マルシェ」における有効な着座措置とその評価に関する研究	8 : 40 - 8 : 50
論文	2	街路空間における照明実験とその評価に関する研究 - 県立大通りを対象として -	8 : 51 - 9 : 01
論文	3	学生と飲食店のマッチングに向けた情報発信の実践と評価 - インスタグラムを活用して -	9 : 02 - 9 : 12
論文	4	都市公園における災害時の地域住民の行動計画に関する考察 - 熊本市錦ヶ丘公園を対象として -	9 : 13 - 9 : 23
論文	5	空き家活用・再生に向けたマネージャーによるスキーム開発とその評価 - 「三郎家」を対象として -	9 : 24 - 9 : 34
論文	6	コワーキングスペースにおけるDIYワークショップを通じた人の関わり方 - 玉名市higocolorと久留米市BASEに着目して -	9 : 35 - 9 : 45
論文	7	天草地域における地域住民の「せどや」での暮らしに関する研究 - 天草市島子地区を対象として -	9 : 46 - 9 : 56
論文	8	棚田の地理的・社会的な残存要因とその維持に関する研究	9 : 57 - 10 : 07
論文	9	五木村における集落の空間構造と日常生活の変遷に関する研究	10 : 08 - 10 : 18
休憩(10分)			
論文	10	日常生活におけるお寺と地域のつながりに関する研究	10 : 28 - 10 : 38
論文	11	継続的な自然体験活動が地域に及ぼす効果に関する研究	10 : 39 - 10 : 49
論文	12	市街化調整区域における集落内開発制度による既存集落の変容に関する研究 - 南区富合町を対象として -	10 : 50 - 11 : 00
論文	13	市街化調整区域における工場立地による周辺市街地形成への影響に関する研究 - 菊陽町を対象として -	11 : 01 - 11 : 11
論文	14	植栽管理の行き届いた公道植栽の要点と提案	11 : 12 - 11 : 22
論文	15	「さきつびとマップ」を通じて新たな観光資源の発掘と人々の交流を創る	11 : 23 - 11 : 33
論文	16	天草市崎津集落内の色彩環境の特徴	11 : 34 - 11 : 44
論文	17	体感温度の計測の実施を通じた高齢者の熱中症対策の提案	11 : 45 - 11 : 55
論文	18	照明の色温度が学習の質に与える影響	11 : 56 - 12 : 06

▼ 午後の部 13:06～17:16

論文	19	熊本県立大学小ホールにおける音響特性の調査	13 : 06 - 13 : 16
論文	20	コンビニエンスストアの省エネ中期行動計画実現性の検討	13 : 17 - 13 : 27
論文	21	コンビニエンスストアの消費電力の回帰分析による推測とAIによる推測の比較	13 : 28 - 13 : 38
論文	22	住宅エネルギーにおける再生可能エネルギーの利用用途分解と地域特性の推定	13 : 39 - 13 : 49
論文	23	県南地域の二酸化炭素排出量の算出と固定状況の見直し	13 : 50 - 14 : 00
論文	24	緩和ケア期の住まい方に関する研究	14 : 01 - 14 : 11
論文	25	空き家化防止を目的としたツールの開発と評価 - 南阿蘇村版いへの手帳の作成を通して -	14 : 12 - 14 : 22
論文	26	地域特性からみる空き家バンク登録物件の評価と分析	14 : 23 - 14 : 33
論文	27	都市空間のグラフィティにおける実態と認識に関する研究	14 : 34 - 14 : 44
設計	28	よりみち	14 : 45 - 14 : 55
休憩(10分)			
設計	29	Sake+ - 日本酒の味わい、香りを空間に -	15 : 05 - 15 : 15
設計	30	新たなライブハウスのかたち	15 : 16 - 15 : 26
設計	31	湧きいづ - 湧水による豊かさの創出 -	15 : 27 - 15 : 37
設計	32	渦動していく子供達 - 基本動作を交えて -	15 : 38 - 15 : 48
設計	33	故郷となる - 在日外国人の地域コミュニティ参加への契機 -	15 : 49 - 15 : 59
論文	34	静定構造力学における自己学習支援に関する研究 - 理解度の低い項目の解説資料・動画の活用 -	16 : 00 - 16 : 10
論文	35	方杖や添え柱を用いた軸組の耐震性能評価及び補強方法に関する研究	16 : 11 - 16 : 21
論文	36	竹材の利用促進を目的とした耐震要素の考案と性能評価に関する研究	16 : 22 - 16 : 32
論文	37	荒壁の壁厚が土壁の様々な性能へ及ぼす影響に関する研究	16 : 33 - 16 : 43
論文	38	豪雨災害時における防災情報提供手法に関する研究	16 : 44 - 16 : 54
論文	39	限界耐力計算を用いた農山村建築の構造特性の分析と耐震性能評価に関する研究	16 : 55 - 17 : 05
論文	40	被災した伝統構法建物の解体要因の解明と存続に向けた居住者への情報提供に関する研究	17 : 06 - 17 : 16

※2019年度入学者から、居住環境学科は環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻になりました。